

1

教育委員会の活動状況

(1) 会議の開催状況

苫小牧市教育委員会の会議は原則として公開で、毎月第4金曜日に定例委員会を開催しています。また、案件に応じ臨時委員会を開催しています。

この会議では、教育長及び委員4名が教育行政の基本方針の決定、教育に関する規則の制定などさまざまな課題について審議しました。

項 目	活 動 実 績
開催回数	定例会 12回（毎月1回） 臨時会 0回
審議事項	議案案件 42件（うち非公開 20件） その他案件 29件（うち非公開 15件）
傍聴状況	傍聴人数 延べ28人
会議録	公開請求 0件

※開催日、議案内容については資料1（資料編1～2ページ）に掲載

○合議制・公正公平性・継続安定性について

- ・教育行政執行方針の策定にあたる事務局からの提案に対し、貴重なご意見をいただき審議したほか、小・中学校熱中症対策ガイドライン、子どもの読書活動推進計画の策定やいじめ防止基本方針改定など各委員の視点から活発に議論しました。
- ・教科用図書採択など重要な案件については公正公平性を保ち審議を進めました。

(2) 市長との連携

市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政の推進を図るため、総合教育会議を設置するほか、さまざまな取組を行っています。



R6.3.22 第1回総合教育会議

開 催 日	内 容
3月22日(金)	令和5年度 第1回苫小牧市総合教育会議 ・勇払地区の小・中学校の今後の在り方（案）について ・とまこまい型部活動地域移行ビジョン（案）について

○市民意見の反映について

【保護者等への各種調査】

■苦小牧市美術博物館の保管するアイヌ遺骨等の取扱方針について

アイヌ遺骨の地域返還及び尊厳ある慰霊の実現を目指し、苦小牧市美術博物館が保管する苦小牧市内で出土したアイヌ遺骨等の今後の取扱いについてパブリックコメントを実施し、いただいた意見をもとに検討を進めています。

■学校規模適正化について

勇払地区の学校適正規模や今後の在り方について、勇払小学校と勇払中学校の保護者へのアンケートや地域説明会及び保護者説明会を実施し、多くの意見をいただき、その結果を踏まえ、今後の方向性を決定しました。

■部活動の地域移行について

令和4年度に行った児童生徒及びその保護者と教職員へのアンケートをもとに、とまこまい型部活動地域移行ビジョンを策定しました。

■大成小学校改築について

令和7年度から工事を着工し、令和8年度の3学期から供用開始する予定の大成小学校の改築について地域説明会を行い、その後パブリックコメントを実施し、改築に向けた作業を進めています。

【町内会や地域の方からの意見】

■義務教育学校の視察について

勇払地区の学校運営協議会委員と植苗小中学校をともに視察し、地域の方と義務教育学校についての理解を深めました。



R5.11.24 植苗小中学校視察

(3) 教育委員の活動状況

教育委員は、学校教育及び社会教育に関する行事に出席するほか、各学校の教育成果や課題などを把握するため、学校訪問を行っています。また、教育委員会連絡協議会等の研修や講演会に参加することで、他市町村の情報収集や教育行政に関する諸問題の研究に努めています。

項 目	活 動 実 績
学校等訪問	延べ4校、3カ所 延べ14人
研修会参加	3回 延べ8人
行事・式典等への参加	11回 延べ26人

※開催日、行事内容等の詳細については資料2（資料編3ページ）に掲載

○学校訪問による現状や課題などの把握について

- ・勇払小学校を訪問し、今後の学校運営方針について意見交換をしたほか、授業参観し、少人数教育ならではの特色のある学習状況等を視察しました。
- ・本市で開催された北海道学校図書館研究大会の公開授業を参観しました（澄川小）。



R5. 9. 22 勇払小学校訪問

○各種行事参加による現状把握について

- ・本市で初めての義務教育学校となった植苗小中学校の開校式典、植苗小学校開校120周年・植苗中学校75周年記念式典、沼ノ端小学校開校120周年記念式典に出席しました。
- ・美術博物館特別展オープニングセレモニーや全国高等学校選抜アイスホッケー大会開会式などに出席したほか、「はたちを祝う会」などの行事に参加しました。



R5. 4. 10 植苗小中学校開校式典



R5. 8. 23 都市教委連総会（室蘭市）

○他市町村からの情報収集について

- ・室蘭市で開催された北海道都市教育委員会連絡協議会定期総会に出席し、地域学校協働活動の推進をテーマにした分散会では、各委員が本市のコミュニティ・スクールの全校区導入や苫小牧港開港60周年記念出前講座の取組を紹介するなど他市との情報交換を行いました。

（４）その他

○規則等の制定状況

資料3（資料編4ページ）に掲載。

○表彰制度

教育委員会は、本市の文化の向上発展に関し実績の顕著な個人、団体を表彰し文化の普及振興を図っています。

表 彰	令和5年度 受 賞 者（敬称略）
文化賞	高橋 伸 苫小牧市民文芸編集委員会
文化奨励賞	苫小牧絵手紙の会 北海道苫小牧南高等学校放送局

■目的

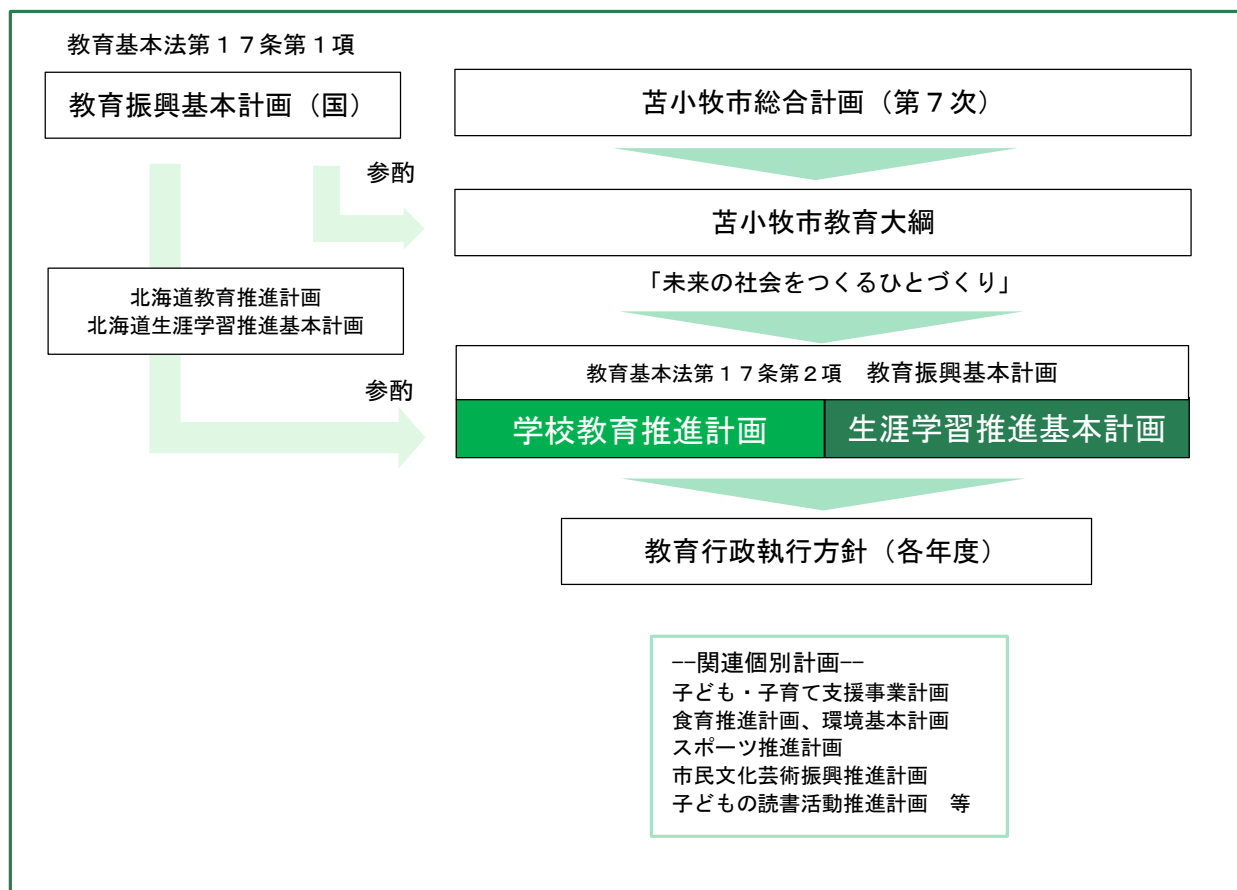
苫小牧市教育大綱に掲げる「未来の社会をつくるひとづくり」の基本理念に基づき、「苫小牧市学校教育推進計画」及び「苫小牧市生涯学習推進基本計画」は、学校教育や地域社会を取り巻く社会情勢の変化とそれに伴い生じる様々な課題に対応した施策を計画的に推進するために策定するものです。

両計画により、子どもたち、地域の人々が互いに協働しながら、持続可能な社会、郷土苫小牧の未来の担い手として成長するために、義務教育の更なる充実、連帯と共生の豊かな心と活力にあふれる人を育てることを目指します。

■計画の位置づけ

本市教育の基本計画のうち、「苫小牧市学校教育推進計画」は、学校教育分野に関する計画、「苫小牧市生涯学習推進基本計画」は、生涯学習分野に関する計画であり、両計画を教育基本法第17条第2項の「地方公共団体の定める教育の振興のための施策に関する基本的な計画」と位置付けます。

「苫小牧市学校教育推進計画」は、これまで単年度で策定していた「学校教育力向上マスタープラン」に替えて、国の教育振興基本計画や北海道教育推進計画を参酌し、令和5年度に新たに策定したものです。



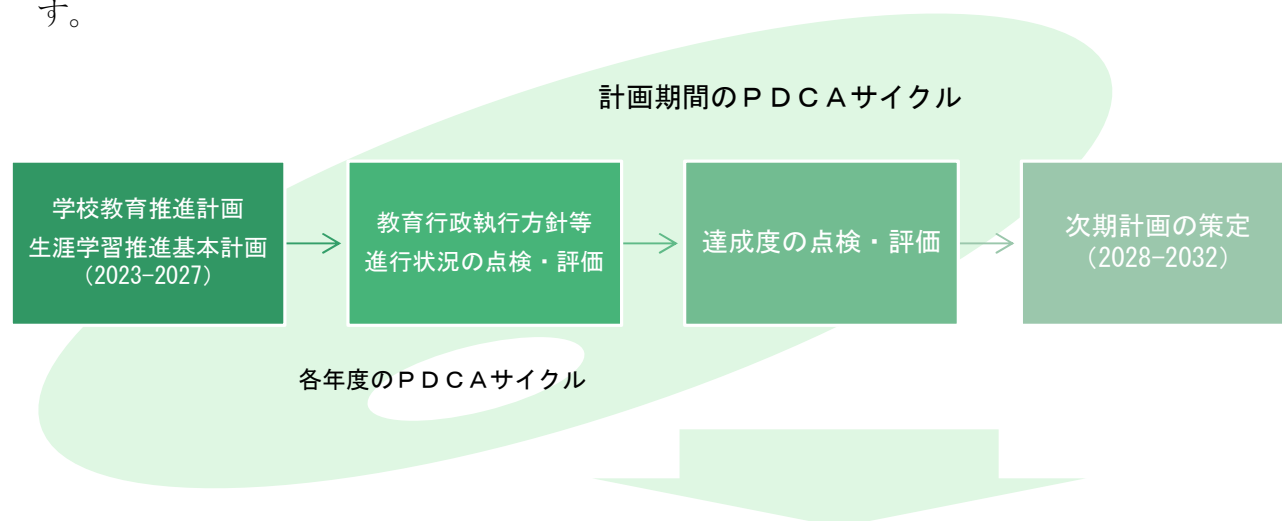
■計画期間

計画の期間は「苫小牧市総合計画」、「苫小牧市教育大綱」と同じ5年間とし、各年度の教育行政執行方針を策定して具体的な取組を実施します。



■点検・評価

施策の進行状況を点検・評価し、次年度の教育行政執行方針等に反映することで施策を推進します。社会情勢の変化や各学校の実情などを踏まえて進捗を管理調整し、計画の最終年度（令和9年度）には、「苫小牧市総合計画」の指標となる市民の満足度やそれぞれの指標の達成度を踏まえて次期計画を策定します。



苫小牧市総合計画における学校教育・生涯学習・文化芸術の指標「市民の満足度」

指 標	基準年度(R3)	目標値(R9)
「小学校・中学校において充実した教育が受けられること」への市民満足度（％）	66.5	70.0
「生涯をととして、様々な学習をする機会があること」への市民満足度（％）	63.8	65.0
「音楽や演劇、美術、伝統芸能などの芸術鑑賞の機会があること」への市民満足度（％）	54.2	60.0

本市の目指す基本理念「未来の社会をつくるひとづくり」の理念を実現するため、「社会で生きる学びの推進」、「学校・家庭・地域の思いをつむぐ体制の確立」及び「すべての人が学び続けることで活躍できる社会の実現」を柱に13の施策項目を設定します。

学校教育推進計画 「生きてはたらく力を身に付けた15歳の苫小牧っ子」

方針1 社会で生きる学びの推進

- 1 確かな学力の育成
- 2 これからの時代に求められる資質・能力の育成
- 3 多様な価値を尊重する豊かな心の育成
- 4 体力向上・健康教育の充実
- 5 特別支援教育の充実

方針2 学校・家庭・地域の思いをつむぐ体制の確立

- 6 学校段階間の連携・接続の推進
- 7 不登校児童生徒への支援の充実
- 8 学校と地域の連携・協働の推進
- 9 学びのセーフティネットの構築
- 10 教育環境・学校施設・設備の充実

生涯学習推進基本計画 「すべての人が学び続けることで活躍できる社会の実現」

方針3 すべての人が学び続けることで活躍できる社会の実現

- 11 主体的に生涯学習を続け、郷土の発展を支えるひとづくり
- 12 いつでも、誰とでも学べる環境づくり
- 13 文化・芸術がいつも身近にあるまちづくり